



♪ようこそ！吉野熊野国立公園へ♪

9月後半に宇久井半島で見られるなかまたち！



「マメ科 クズ」

つる性の多年草。根を用いて葛粉や漢方薬が作られる。秋の七草に数えられる。高い所で咲いている。



☆「シソ科 クサギ」☆

落葉小高木。赤いガクと紺色の果実が目立つ。ガク・果実とも草木染めの染料に使用できる。



「モクセイ科 ネズミモチ」

常緑低木。果実は緑色から紫黒色に変化する。この果実がネズミの糞に似ている事から名付けられた。



☆「キンポウゲ科 センニンソウ」☆

常緑つる性の半低木。直径2-3cmの白い花は上を向いて全開する。別名「ウマクワズ（馬食わず）」



☆「アカネ科 ヘクソカズラ」☆

つる性の多年草。長さ1cm程の釣鐘状の花が咲いている。可愛い花からサオトメバナとも。



「キョウチクトウ科 ココモヅル」

つる性の多年草。花は暗紫色で4~5mmと小さいが星形で可愛い。午後には萎んでしまう。



「ヒガンバナ科 サフランモドキ」

メキシコ、グアテマラ原産の多年草。パイナップルの栽培土に混入して渡来したと言われている。



「キジカクシ科 ツルボ」

球根のある多年草。高さ20~40cm。5mm程の花を総状花序につける。途中で葉はなく、咲き始めはつくしに似る。



☆「マメ科 ヌスビトハギ」☆

多年草。引付き虫のひとつ。高さ60~100cmにもなるが、その半分は花穂。花は小さく3~4mm。

☆印はビジターセンター周辺でも見られるので、車イスで観察することも可能ですよ♪

宇久井ビジターセンター周辺では、秋の可憐な花が咲き始めました♪
皆様のお越しを職員一同お待ちしております(^0^)/

※ごみは持ち帰りましょう！
※畑に無断で入らないようにしましょう！
※植物や生き物を大切にしましょう！

宇久井ビジターセンター
2022年9月後半号



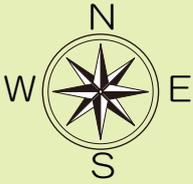
吉野熊野国立公園 宇久井半島

秋版

フェリーターミナル方面
通行できません

<散策時間の目安>

- ビジターセンター～地玉の浜コース (片道約15分)
① → ② → ④ → ⑤ 約700m
- ビジターセンター～駒ヶ崎灯台コース (片道約25分)
① → ② → ③ 約900m
- ビジターセンター周回コース (一周約40分)
① → ② → ④ → ⑥ → ① 約1200m
- ビジターセンター～千尋の浜コース (片道約20分)
① → ⑦ → ⑧ 約1200m
- ビジターセンター～外の取コース (片道約20分)
① → ⑦ → ⑨ 約1200m



至 R42

自然観察の森

上野展望台

ハゼノキ (メジロがよく食べに来ます)

松尾展望広場



赤灯台

地玉(じこく)の浜



駒ヶ崎灯台



凡例

- 駐車場
- あすまや
- 案内板
- 展望地
- 水道
- お手洗い
- 自動販売機
- 車道
- 舗装路
- 林内の遊歩道
- 階段

灯台まであと4分

木のすき間から浜が見えます。

木のすき間から
海が見えます。

南紀勝浦
休暇村

外の取

千尋の浜
(上地の浜)

キアシシギ
ソリハシシギ
コチドリ

メジロ
キシバト
ヒヨドリ
ウグイス

ヤブツバキ

マテバシイ

ウバメガシ

ヤマモモ

至休暇村

畑

トベラ

雑草

アキグミ

ヤブツバキ

ヤブツバキ群生地
足元注意

マルバウツギ

防空監視哨

オガタマノキ

蛭子神社跡地

ヤブツバキ

ヤマモモ

ヒサカキ

モチノキ

ヤブツバキ

ハゼノキ

エソビタキ・コゲラ

シロダモ

カラスザンショウ

ヒサカキ

アオノクマタケラン

ツツブキ

シロダモ

竹林

沢

シロダモ

ホルトノキ

シロダモ

竹林

トベラ

ハマオモト

ハマナデシコ

ハマゴウ

ハマナタマメ

トベラ

竹林

水壺の跡

スタジイ

タイミンタチバナ

ヤブニッケイ

カンコノキ

モチノキ

モチツツジ

オオキンカメムシ

オオキンカメムシ

オオキンカメムシ

オオキンカメムシ

オオキンカメムシ

オオキンカメムシ